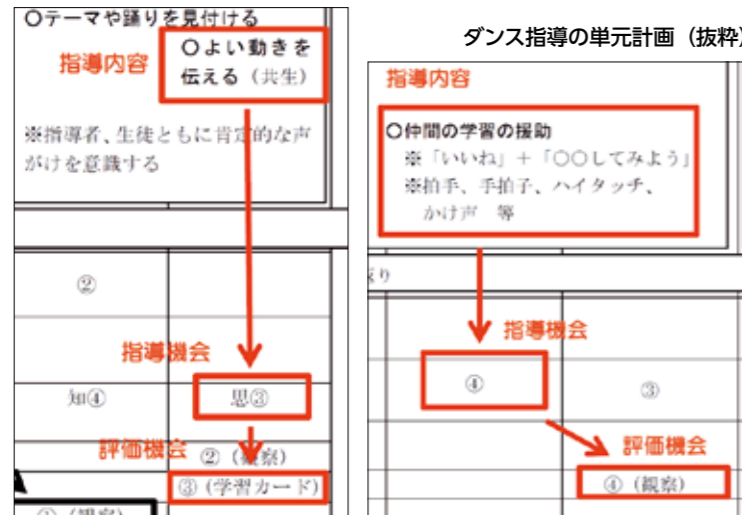


# よりよい授業に向けて

参考資料)平成30年度岩手県教育研究発表会 保健体育分科会  
盛岡市立下小路中学校 阿部匡利教諭 発表資料

## 1 指導と評価の明確化



中学校学習指導要領解説(平成29年告示)保健体育編の記載を踏まえ、指導内容を明確にしましょう。

単元計画には、それを「いつ指導するか」「いつ評価するか」を位置付けましょう。その際、技能や態度のように指導した内容が身に付くまでに時間を要するものについては、一定期間をおいて評価します。

知識や思考力、判断力等の評価については、観察のみに頼ることなく、学習カードの記載内容を手掛かりにするなど、全生徒の学習状況を確実に把握できるようにしましょう。

## 2 運動やスポーツの多様な楽しみ方の共有

生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する資質・能力の育成に向けて、体力や技能の程度、性別や障がいの有無等にかかわらず、運動やスポーツの楽しみ方を共有できるよう学習形態(原則として男女共習)や学習方法を検討しましょう。

中学校学習指導要領解説(平成29年告示)保健体育編 P236

体力や技能の程度及び性別の違い等にかかわらず、仲間とともに学ぶ体験は、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現に向けた重要な学習の機会であることから、原則として男女共習で学習を行うことが求められる。

## 3 学習従事時間の確保

学習従事時間を十分に確保するために、マネジメント場面(移動等の学習以外の場面)を10%以下、運動学習場面は50%以上を目指しましょう。

授業場面を以下の観察カテゴリーで分析(1単位時間)

学習指導場面 (I)	認知的学習場面 (A1)	運動学習場面 (A2)	マネジメント場面 (M)
10分20秒	9分00秒	27分50秒	3分50秒
20.2%	17.7%	54.5%	7.6%

## 4 生徒への肯定的なフィードバック

生徒に対しては、積極的に声がけを行いましょう。その際、生徒の伸び等に注目した肯定的なフィードバックを心がけましょう。

なお、どの運動領域においても、個人への声がけは、運動の得意な生徒を含め毎時間一人一回以上を目指しましょう。

教師の言葉かけの分析(1単位時間)

	個人	集団	合計
発問	0	3.4	3.4
肯定的	一般的	3.3	3.5
	具体的	2.8	2.9
肯定的	一般的	0	0
	具体的	4.2	4.3
否定的	一般的	0	0
	具体的	0	0
励まし	2	5.1	5.3
合計	6	18.8	19.4

# 中学校・保健体育 ダンス領域における授業改善のポイント

岩手県教育委員会

## 地区別授業改善研修会



動きを高める教師の指導

### 先生たちのダンス指導の悩み

- 生徒たちが恥ずかしがります。
- 教師にも苦手意識があります。
- 学習の流れがイメージできません。
- 何を教えればよいか分かりません。



本時につなげる動きを全員で

## ダンス領域のモデル授業

各地区実践校において、ダンス領域のモデル授業、研究協議、中央講師による実技研修会を実施しました。

モデル授業の構想については、授業者、支援委員及び指導主事による実践校支援委員会において検討を重ねました。



生徒の対話的な学び



男女が協力して学習

### 実践校及び授業者

盛岡市立下小路中学校	阿部 匡利	教諭
遠野市立遠野西中学校	石井 紀恵	教諭
一関市立藤沢中学校	菊池 孝幸	教諭
釜石市立甲子中学校	柴田 尚生	教諭
岩泉町立岩泉中学校	菊池 紘一郎	教諭
久慈市立久慈中学校	伊藤 沙由理	教諭



教師の温かい声がけ



学習のポイントを提示

## 研究協議

### 中央講師による実技研修会

日本女子体育大学	宮本 乙女	教授
東海大学	中村 なおみ	教授
日本女子体育大学	須甲 理生	准教授



### 参加者の感想

- 思春期の多感な時期だからこそ、他者と関わるダンスの授業を大切にしたいと感じました。
- ダンス学習は、私自身も抵抗があるのですが、経験していないから当たり前という言葉が印象的でした。
- 実技研修では、ダンス指導において不安だった部分を解決することができました。
- 8421のウォーミングアップや発表の仕方の工夫など、取り入れたいものばかりでした。
- 男女共習のよさを改めて確認した機会となりました。

各学校におけるダンス指導の充実(校内での伝達、授業改善)

# 授業改善のポイント

(参考：中央講師による実技研修内容)

## Q1 生徒たちは、踊ることを恥づかしがりません。

**A** 例えば、準備運動のような抵抗感のない動きで「8・4・2・1のリズム」に乗せて生徒を動かしてみましよう。アップテンポの曲は、恥づかしさを感じる間を与えないので、生徒は夢中になって体を動かすことができます。

### 8421のリズムで踊ろう

BGM ▶ USA ▶ にんじやりばんばん ▶ ミスター等



ノリノリの曲に乗って、上下拍手で88442211...



サイドステップでは、速いテンポについていけず、つい笑みが



アキレス腱で息を整え

音楽に乗って「上で拍手8回、下で8回」「上で4回、下で4回」「上で2回、下で2回」「上下上下で1回ずつ」続けて、「サイドステップで左右に8844221111」さらに同様のリズムで「アキレス腱」「グループごとのオリジナルな動き」と続けます。このような身近な動きは生徒を安心させ、8421のリズムは生徒を楽しく追い込み、とても盛り上がります。



一人一人が考えたオリジナルの動きをみんなでやってみる

## Q2 教師にも苦手意識があります。

**A** 学習指導要領には、「現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ること。」(第1学年及び第2学年 知識及び技能)と記載されています。難しいステップを生徒の前で見せることができなくても、指導のねらいは十分に達成できます。

### ケンパーダンスでヒップホップ風に

BGM ▶ We will rock you (Queen)



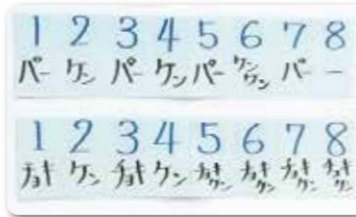
二人でケンパーダンス 「パー」



「ケン!」



「チョキ!」



キーワードは「おへそで踊ろうダウンで決める」。曲に合わせておへそでリズムをとります。ステップは「パー」「ケン」「チョキ」の簡単な3種類だけ。基本の動きを覚えたら、リズムの変化を加えながら、ペアでひとまとまりのダンスをつくります。



ダウンはだらっと、アップはシャキッ

## Q3 学習の流れがイメージできません。

**A** 例えば、①ダンスウォームアップ ②課題の理解 ③イメージと動きの共有 ④グループ活動 ⑤見せ合いと評価という流れを1単位時間で行います。これを繰り返すことで、生徒たち自身が学習方法を学んでいくことができます。

①はダンスウォームアップ	②課題の理解(教師と一緒に)	③イメージと動きの共有(アイデアを出し合う)	④グループ活動(工夫してまとめる)	⑤見せ合いと評価(成果を確かめる)
8421のリズム	規定の動き(上下拍手、サイドステップなど)	オリジナルの動きを一人一つ提案	規定+イチオシのオリジナルを練習	発表会(複数グループ同時発表も可)
ケンパーダンス	基本の動き(アップ・ダウン、パーケンなど)	二人組で、一人が即興的に動き、相手はマネをする	リズムの変化を加えるなど、ペアで作品にまとめる	ペア×2組で交代で発表
ビートを刻んでメリハリダンス	規定のリズムで即興的に動く	「リーダーに続け」でマネをする	イチオシで作品にまとめる	発表会

## 汎用性のある学習方法「リーダーに続け!」

BGM ▶ ひょっこりひょうたん島



♪雲をスイスイ



♪ひょうたん島はどこへ行く

先頭がリーダーとなり、即興的な動きをグループでマネをします。リーダーは次々と交代し、一人一人に提案の機会をつくります。仲間にマネをしてもらうことは認められる実感につながります。基本的な流れを理解していると、生徒は安心して学習に取り組みます。

## Q4 何を教えればよいか分かりません。

**A** 中学校学習指導要領解説(平成29年告示)保健体育編の例示等を参考に学指導内容を明確にします。本研修会では、生徒が学習課題を捉えられるように、「ダンスキーワード」が示されました。

### ダンスキーワードは「ビートを刻んでメリハリダンス」

BGM ▶ Beat it (Michael Jackson)



♪タンタンタンタンタンタンタンタン×2回(リーダーに続け)



♪タタタタタタタタの高速ステップ



ストップ!ストップ!

エイトビート 8 } 同じ動き  
エイトビート 8 }  
16ビート or 超高速 8  
ストップモーション2つ 8

学習指導要領には「休止や倍速など、リズムに変化」「軽快なリズムに乗って弾みながら」など例示があります。これらを手掛かりにしなが、学習活動が展開できるようにします。